

各位



平成 29 年 4 月 20 日

東京都港区海岸 1-15-1 スズエベイディアム 5 階  
株式会社 D N A チ ッ プ 研 究 所  
代 表 取 締 役 社 長 的 場 亮  
(コード番号 : 2397 東証第 2 部)  
問 合 せ 先 : 総 務 課 長 大 塚 勉  
電 話 番 号 : 03-5777-1700 (代表)

### 業績予想と実績との差異及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 3 月期（平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月）において下記の通り特別損失を計上するとともに、平成 28 年 4 月 21 日に公表した平成 29 年 3 月期の業績予想と実績に差異が生じたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 業績予想と実績との差異（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

##### （1）業績予想と実績との差異

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	480	1	1	0	0 円 00 銭
今回修正予想 (B)	324	△152	△151	△211	△50 円 01 銭
増減額 (B-A)	△155	△153	△152	△211	△50 円 01 銭
増減率 (%)	△32.4	-	-	-	-
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 3 月期)	284	△178	△178	△203	△47 円 92 銭

##### （2）業績予想と実績との差異の理由

通期業績予想の売上高につきましては、診断事業において今期に受注を見込んでいた製薬関連の大型案件の受注時期が翌期へとずれ込んだこと、また、診断事業において新規サービスのリリースが遅れたことなどが影響し、売上未達となりました。

営業利益及び経常利益につきましては、上記売上高の減少に加え、診断サービスの新規メニュー開発のための研究開発費が大きく増加することなどにより、前回予想に対し未達となりました。

また、当期純利益につきましては、営業利益及び経常利益に加えて、減損損失を含む特別損失の発生も含めて、前回予想に対し未達となりました。

#### 2. 特別損失の計上について

当社は、平成 29 年 3 月期におきまして、上記の業績予想の修正に基づき、将来の回収可能性を検討した結果、第 4 四半期において、東京都港区に保有する研究施設及び事務所の固定資産の帳簿価額を減額することとし、特別損益として減損損失 59 百万円を計上いたしました。

以上